

第2章 ミクロネシア連邦、パラオ共和国班報告

I. 派遣団の構成・調査日程

第1 派遣団の構成

○期間

令和8年1月7日（水）～令和8年1月15日（木）[8泊9日 うち機中1泊]

○派遣団の構成

団長	参議院議員	古川俊治（自民）
	同	山田太郎（自民）
	同	羽田次郎（立憲）
	同	田村まみ（民主）

同行	法務委員会調査室次席調査員	鈴木達也
	委員部第三課課長補佐	相本浩太

第2 調査日程

	午前	午後	宿泊
1日目 1月7日 (水)		【移動】 羽田発→	機中
2日目 1月8日 (木)	【移動】 →グアム着 グアム発→	【移動】 →ポンペイ着 【説明聴取】 在ミクロネシア日本国大使館 【案件視察等】 シミナ大統領、パリク副大統領等との意見交換 国家緊急対応センターの改修・機材供与(国無)	ポンペイ
3日目 1月9日 (金)	【案件視察等】 ポンペイ港拡張計画(無)、タカティック漁港整備計画(無) オーミネ小学校(JOCV) セブンスデー・アドベンチスト学校環境改善計画(草)	【案件視察等】 モーゼス連邦議会議長等との意見交換 ジョセフ・ポンペイ州知事との意見交換 ポンペイ州立病院(JOCV) ポンペイ野球ソフトボール連盟(JOCV)	ポンペイ
4日目 1月10日 (土)	【案件視察等】 ポンランガス製氷施設(水)	【案件視察等】 ポナペ会慰霊碑にて慰霊・献花 在留邦人との意見交換	ポンペイ
5日目 1月11日 (日)	【案件視察等】 ポンペイ国際空港改善計画(無)	【移動】 ポンペイ発→グアム着 【説明聴取】 在ハガッニャ日本国総領事 【移動】 グアム発→	コロール
6日目 1月12日 (月)	【移動】 →コロール着 【説明聴取】 在パラオ日本国大使館	【案件視察等】 パラオ共和国コロール州におけるリサイクル活動及びベラウ・エコ・グラス事業の強化プロジェクト(草技) 新コロール・バベルダオブ橋(日本-パラオ友好の橋)建設計画(無) オイロー副大統領との意見交換	コロール
7日目 1月13日 (火)	【案件視察等】 オビアン公共基盤・産業大臣との意見交換 パラオ国際空港(投)(無) 防災関連施設(UNDP連携)(草) パラオ共和国における爆発性戦争残存物(ERW)の処理、技術移転及び安全監視事業(N)	【案件視察等】 国会議事堂視察 カナイ下院議長及びウメタロー下院内総務との意見交換 送電網整備計画(無) JICA海外協力隊員との意見交換	コロール

8日目 1月14日 (水)	【案件視察等】 海上保安庁等における海上保安能力向上関連研修の参加者との意見交換 パラオ海洋養殖普及センター施設改善計画(無)(水) ミューンズ小学校食堂再建計画(草)(JOCV)	【案件視察等】 ベラウ国立病院(無)(JOCV) 旧海軍墓地にて慰霊・献花 ミナト橋架け替え計画(無) 在留邦人との意見交換	コロール
9日目 1月15日 (木)	【案件視察等】 ウィップス大統領との意見交換 【移動】 コロール発→	【移動】 →成田着	

(備考) (国無)は国際機関連携無償資金協力、(無)は無償資金協力、(JOCV)はJICA海外協力隊、(草)は草の根・人間の安全保障無償資金協力、(水)は水産庁による補助事業、(草技)は草の根技術協力、(投)は海外投融資、(N)はNGO連携無償資金協力を示す。

ミクロネシア連邦 調査対象案件（位置図）



- ・ シミナ大統領、パリク副大統領等との意見交換
- ・ 国家緊急対応センターの改修・機材供与（国無）
- ・ モーゼス連邦議会議長等との意見交換

- ・ ポンペイ港拡張計画（無）、タカティック漁港整備計画（無）
- ・ オーミネ小学校（JOCV）
- ・ セブンスデー・アドベンチスト学校環境改善計画（草）
- ・ ジョセフ・ポンペイ州知事との意見交換
- ・ ポンペイ州立病院（JOCV）
- ・ ポンペイ野球ソフトボール連盟（JOCV）
- ・ ポナペ会慰霊碑にて慰霊・献花
- ・ 在留邦人との意見交換
- ・ ポンペイ国際空港改善計画（無）

- ・ ポンランガス製氷施設（水）

地図データ ©2026 Google

パラオ共和国 調査対象案件（位置図）

